

ベヨネース列岩（明神礁）の火山活動解説資料（平成 29 年 5 月）

気 象 庁 地 震 火 山 部
火山監視・警報センター

海上保安庁が 2 日に実施した上空からの観測で、明神礁付近の海水面に変色水と気泡が観測されました。今後、小規模な海底噴火が発生する可能性がありますので、明神礁付近及び周辺海域では海底噴火に警戒してください。また、周辺海域では海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。
平成 29 年 3 月 24 日に噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報を発表しました。その後、警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

海上保安庁が、2 日と 8 日に上空からの観測を実施しました。2 日の観測では、明神礁付近の海水面に変色水と気泡が観測されました。8 日の観測では、明神礁付近の海水面に気泡が観測されましたが、変色水は観測されませんでした。また、いずれの観測でも浮遊物は確認されませんでした。

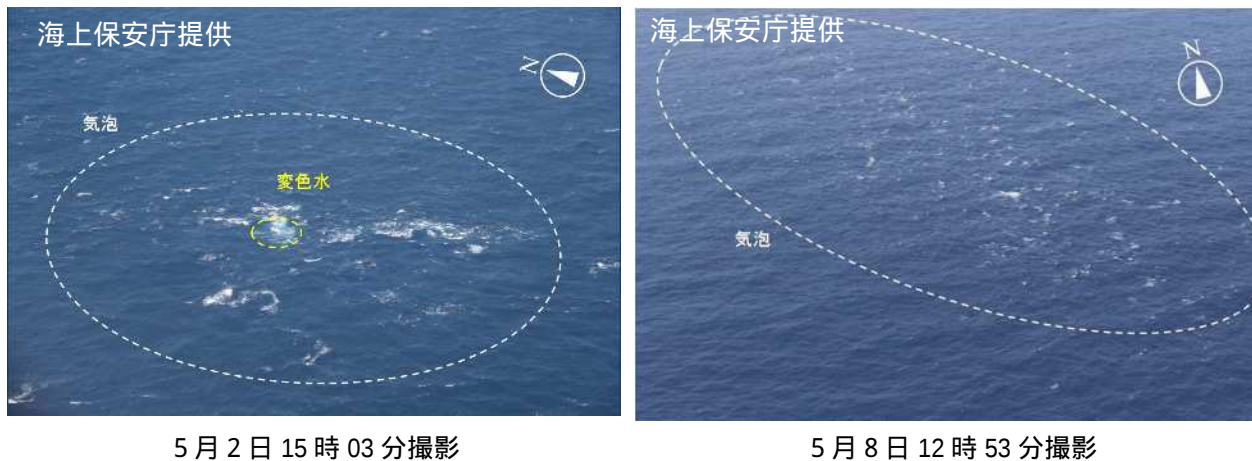


図 1 明神礁付近の変色水と気泡

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。

この資料は、海上保安庁のデータを利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 26 情使、第 578 号）。



図2 伊豆・小笠原諸島の活火山分布、及びベヨネース列岩の位置図
ベヨネース列岩は、東京の南約400km、青ヶ島の南南東約65kmに位置します。

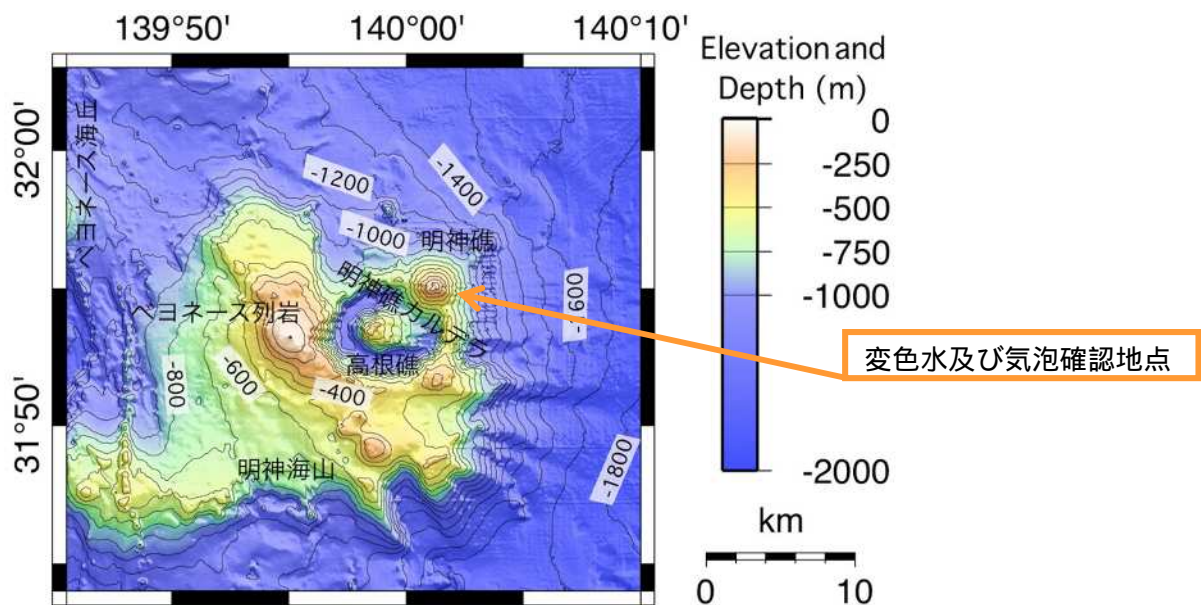


図3 ベヨネース列岩付近の海底地形図と変色水確認地点()

この地域の活火山名は、ベヨネース列岩、明神礁、高根礁などを含む火山地形を総称して「ベヨネース列岩」と呼んでいます。

明神礁の最浅部は水深 50m、北緯 31 度 55.1 分、東経 140 度 01.3 分です。

(日本周辺海域火山通覧(第4版)(海上保安庁, 2012)に加筆)